



# 学校だより

10月号

横浜市立大道小学校  
令和元年9月30日

学校ホームページ：[横浜市立大道小学校](#)

検索

校長 加藤 和之

## 「ふるさと大道村」

初秋の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。9月は台風15号の襲来があり、千葉県では大きな被害が出ました。ここ金沢区でも暴風雨の影響は小さくありませんでした。被害に遭われた方に、心よりお見舞い申し上げます。「異常気象」という言葉が日常的に使われるようになった昨今、学校の安全対策を改めて見直す必要を感じました。

さて、「大道ふれあい運動会」が5日(土)に迫ってきました。「一致団結！ベストをつくせ！大道ふれあい運動会」というテーマのもと、子どもたちが心を合わせて頑張る姿をご覧いただけるはずです。保護者・地域の皆様のご来校、ご参加をお待ちしております。

「音楽の夕べ」が、9月7日(土)に本校「とんぼ池」とその周辺で開かれました。秋の気配が漂い始める中、周囲をろうそくの灯りで照らされた「とんぼ池」で聴く音楽は、なかなか風情がありました。本校からも合唱クラブの児童の他、職員もチェロ、トランペット、ハンドベルの演奏や、アカペラのコーラスで参加をさせていただきました。私は、初めて参加した「大道小ならでは」のイベントに、感心させられました。

このイベントを中心となって進めているのは、「ふるさと大道村」の方々です。皆様ご存知だと思いますが、子どもたちに親しまれている「とんぼ池」、大勢で手掘りをした「希望の井戸」、人々の知恵が詰まった昔の道具が多数展示されている「歴史資料館」などをつくったのが「ふるさと大道村」です。5年生「米作り」などの学習でも指導をいただいています。また、「音楽の夕べ」を始めとして、「とんぼ池エコアップ」「涼もう」「親子木工教室」「暖まろう」「正月飾りをつくろう」「餅つき」など、子どもが参加できる多彩なイベントを開催しています。昔の「大道」の風景を取り戻そうということで始めたこれらの取組でしたが、メンバーの皆様のお話によると、大変なご苦労があったようです。しかし、それを笑顔で話される皆様からは、同時に楽しい思い出にもなっていることが伺えます。現在でも笑顔いっぱい取組を進められています。

学校の力強い「応援団」となっている「ふるさと大道村」ですが、このような組織がある小学校は他にはありません。町内会の皆様はもちろんのこと、大道小のことを愛し、常に気にかけてくださっている方が大勢いらっしゃることは、学校にとって大きな「安心」になります。「社会に開かれた教育課程」ということで、新学習指導要領では地域や社会全体で子どもを育てることの重要性が述べられています。子どもたちが、地域の「材」や「人」から学べるよう、この「つながり」をますます大切にしたいと思っています。

「ふるさと大道村」にも課題があります。これまで長い間活動を続けてこられた方も多い中、「これから先、ずっと『大道村』を続けていけるのだろうか。」という心配があります。そこで、「一緒に楽しみながら活動してくれる方」を大募集しています。「大道村」が「持続可能」なものになるよう、若いご祖父母さま世代、お父さま・お母さま世代のご参加をお待ちしています。興味のある方は、是非学校までご一報ください。